

# Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号  
大阪駅前第3ビル30階(〒530-0001)  
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556  
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>  
メール [office@osakawestrc.org](mailto:office@osakawestrc.org)  
例会日 毎週月曜日 12時30分  
例会場 ヒルトン大阪  
会場電話 06-6347-7111

会長 高木 健  
幹事 中村 壽 孝  
会報委員会 青井 康 弘

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。  
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

## インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

バリー・ラシン

No 2426 2019年3月18日 第2888回例会

### 本日のお知らせ

- ◆ R.S. 「 日も風も星も 」  
担当 歌唱：岡本 ピアノ：永澤
- ◆ 卓話 「 人口2/3激減時代の到来 」  
高原 智成 君

### 次例会のお知らせ

- ◆ R.S. 「 手に手つないで 」  
担当 歌唱：玉置 ピアノ：松川
- ◆ 卓話 未 定
- ◆ MSU第8回会合開催  
例会前11:30より、ヒルトン大阪にて開催いたします。ユニットリーダーはご出席ください。
- ◆ 戦略計画委員会開催  
例会終了後、ヒルトン大阪にて開催いたします。委員会メンバーはご出席ください。

### 前例会の報告

- ◆ 前例会 (3月11日) の来客者 8名  
うち国内来客者 8名  
国内ゲスト 3名  
海外ゲスト 1名
- ◆ 前例会 (3月11日) の出席状況  
出席会員数 (内14名免除会員) 61名  
欠席会員 31名  
出席規定適用免除会員 25名  
会員総数 103名  
出席率 66.30%
- ◆ 2月25日の例会の出席率 (MUを含む) 79.57%
- ◆ ニコニコ箱 (3月11日分)
  - 先月 創立86周年を無事迎えました。  
高士 雅次 君
  - 誕生日自祝。  
垣見 吉彦 君
  - 裁判所から全面勝訴判決を得ました。  
林 邦彦 君

- 3月4日 職場訪問でアサヒビール吹田工場にご来場下さりありがとうございました。  
伊吹 弘行 君
- ニコニコ協力。 宮部 暁太郎 君
- 先週のビール同好会への多数のご参加ありがとうございました。また、本日卓話担当です。  
宜しく申し上げます。 仙木 伸介 君
- 春のライラ よろしくお願ひ致します。  
東大阪東RC 一由 麻里 君
- 呼吸をベースにした健康も指導をしております。奈良の薬師寺では、2014年から5年連続して、講演をさせていただきました。ご縁がありましたら、是非ご参加くださればと思います。  
豊橋RC 松本 孝一 君

## ニコニコ箱 (3月11日分)

### クラブ・ニュース

#### ◆ 新入会員の紹介

3月4日に新入会員を1名お迎えいたしました。今後の御活躍をお祈りいたします。当クラブ会員は現在103名です。

氏名：前田 泰志 (まえだ やすし)

勤務先：日本ウエイン

株式会社

役職名：代表取締役

職業分類：ペット食品卸売

推薦者：安部 吉宏・  
作野 正宏



#### ◆ 世界ローターアクト週間にちなんで

今から51年前の1968年3月13日、アメリカのノースカロライナ大学にノースシャーロットローターアクトクラブが世界初のローターアクトクラブとして認証されました。

これを記念して、毎年3月13日を含む1週間を世界ローターアクト週間に指定されました。当地区においては、毎年「世界RACDAY」という名称で地区行事を開催してきました。

本年度も3月17日の日曜日に事業を開催します。

本年度は、当地区のローターアクト代表である

高橋正洋君が「CHALLENGER→未来につなぐ挑戦→」をターゲットに掲げ、次世代のローターアクターのために何を残せるかを考え、時代にあった活動、青少年らしい活動に取り組んでいます。

その中で、新しい試みとして、昨年9月に開催された「全国統一アクトの日」とこの「世界RACDAY」を地区主催の地区行事から全クラブによる合同例会としてよりクラブ主体の事業に構成し直しました。そして、本年度の「世界RACDAY」は2部構成とし、第1部は昨年11月に開催された関西4地区(当地区、2640地区、2650地区、2680地区)情報交換会・交流会事業の中で取り上げた国連のSDGs「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」に着想を得て、全クラブがゲーム感覚で競い合いながらそれぞれの地元でクリーンハイクを行うことにしました。この活動で、より広くRACの活動をPRして参ります。

また、第2部は参加メンバーが一堂に会した上でロータリアンも交え、自らの職業毎に新しい奉仕活動を発想する場を持つことにしました。まさに「CHALLENGER」として、これからのRACにふさわしい取り組みを行って参ります。

当地区では、現在20のローターアクトクラブがあり、約280名のメンバーが活躍しています。これは日本の中でも最大の規模を誇ります。しかも、本年2月には新たに一つのクラブが認証を得ましたので、合計21クラブ、約300名の規模になります。ただ、RACはメンバーの年齢制限があり、30歳になると「定年」を迎えます。各クラブが常に活発な活動を行っていくには、絶え間なく新会員を迎え入れ、新しい仲間と新しい活動を行っていかなければなりません。

ロータリアンの皆様には、自クラブがRACを提唱していても、或いはしていなくても、青少年の育成プログラムの一環として、今後とも自社の若手社員やご子息、ご令嬢をはじめ新たな会員のご紹介をお願い致します。

地区ローターアクト委員長 中島 清治  
(ガバナー月琴3月号より)